

<p>玉川の 一寸道光る 冬野の 2級 浦田睦美</p>	<p>実用書</p> <p>立春を過ぎの雪に驚かされ まだ梅の花は確実な春に 向けて雪を膨らませています 2級 西山志保</p>	<p>臨書漢字</p> <p>三蔵 聖教</p> <p>山下聖光</p>	<p>臨書漢字</p> <p>三蔵 聖教</p> <p>大後子洋</p>	<p>三蔵 聖教</p> <p>北野茅風</p>	<p>臨書かな</p> <p>たれーかちろあてわつてほす あすこころしん山のこ たれーかちろあてわつてほす あすこころしん山のこ</p> <p>日村新五</p>
<p>玉川の 一寸道光る 冬野の 3級 長谷川智美</p>	<p>立春を過ぎの雪に驚かされ まだ梅の花は確実な春に 向けて雪を膨らませています 3級 山本洋子</p>	<p>三蔵 聖教</p> <p>岩崎王敏</p>	<p>三蔵 聖教</p> <p>大後子洋</p>	<p>三蔵 聖教</p> <p>北野茅風</p>	<p>たれーかちろあてわつてほす あすこころしん山のこ たれーかちろあてわつてほす あすこころしん山のこ</p> <p>日村新五</p>
<p>玉川の 一寸道光る 冬野の 4級 大西恭子</p>	<p>立春を過ぎの雪に驚かされ まだ梅の花は確実な春に 向けて雪を膨らませています 4級 山本由</p>	<p>三蔵 聖教</p> <p>白田修次</p>	<p>三蔵 聖教</p> <p>大崎清司</p>	<p>三蔵 聖教</p> <p>金城早紀</p>	<p>たれーかちろあてわつてほす あすこころしん山のこ たれーかちろあてわつてほす あすこころしん山のこ</p> <p>日村新五</p>
<p>玉川の 一寸道光る 冬野の 5級 小淵英子</p>	<p>立春を過ぎの雪に驚かされ まだ梅の花は確実な春に 向けて雪を膨らませています 5級 岩本 武</p>	<p>三蔵 聖教</p> <p>佐藤玲理</p>	<p>三蔵 聖教</p> <p>杉山伊由</p>	<p>三蔵 聖教</p> <p>佐藤由香</p>	<p>たれーかちろあてわつてほす あすこころしん山のこ たれーかちろあてわつてほす あすこころしん山のこ</p> <p>日村新五</p>
<p>玉川の 一寸道光る 冬野の 6級 岡田有弘</p>	<p>立春を過ぎの雪に驚かされ まだ梅の花は確実な春に 向けて雪を膨らませています 6級 富塚千代</p>	<p>三蔵 聖教</p> <p>山本梓瑤</p>	<p>三蔵 聖教</p> <p>岡田有弘</p>	<p>三蔵 聖教</p> <p>永田静香</p>	<p>たれーかちろあてわつてほす あすこころしん山のこ たれーかちろあてわつてほす あすこころしん山のこ</p> <p>日村新五</p>
<p>玉川の 一寸道光る 冬野の 7級 長谷川智美</p>	<p>立春を過ぎの雪に驚かされ まだ梅の花は確実な春に 向けて雪を膨らませています 7級 横谷典子</p>	<p>三蔵 聖教</p> <p>美坂光芳</p>	<p>三蔵 聖教</p> <p>南井由美</p>	<p>三蔵 聖教</p> <p>関山まなぶ</p>	<p>たれーかちろあてわつてほす あすこころしん山のこ たれーかちろあてわつてほす あすこころしん山のこ</p> <p>日村新五</p>

浦西睦美 大らかな字配りが良い。
長谷るみ子 筆の動き雄大。
大西恭子 余白の美。
小淵路子 流れが良い。
岡田有弘 紙面一ぱいの字配りが佳。
長谷川智美 今後に楽しみ。墨色一考。

実用書

山本洋子 慣れた筆致でなめらか。
山本 由 確実な線で堂々と書けた。
岩本 武 丁寧な筆遣で明るい作。
富塚八千代 豊かな線で落ち着きあり。
横谷典子 運腕大きく大胆に書けた。
西山志保 流れを意識して美しい。
横田早紀 行の中心が通り爽やか。
大崎清司 構え大きく伸びやか。
杉山伊由 淡墨で上手くまとめた。
岡田有弘 懐の広い字形が魅力。
竹田紗和 字形と配置よく、有望。

臨書漢字

岩鶴王駿 細部まで丁寧な臨。
内田結実 伸びやかで余裕がある。
佐藤絵里 運腕大きく伸びやか。
山本梓瑤 丁寧で正確な臨。
美坂光芳 穂先が効いて秀逸。
畑下翠柏 バランス、線ともに良い。
矢後幸輝 よく観察された臨。
松好亜紀子 力強い線で余裕がある。
後藤由香 忠実な筆使いが良い。
佐藤真里 筆勢があり堂々とした臨。
南井由賀 運筆が伸びやかで良い。

臨書かな

北野華風 墨の濃淡の美。
金城翠苑 力強く堂々としている。
佐々井彰祐 流れよく変化に富む臨。
永田静香 骨力ある線で大らか。
関山まなぶ 流麗で軽快な臨。
田村幹恵 温雅でバランス良い。
松崎洗翠 繊細な線で上品な臨。
濱伊穂子 丁寧で優しい臨。
阪本恒子 真面目な臨で好感。
山岡好子 まとまり良く書けた。
長谷川涼齋 迫力あり粘り強い線。